

本日の深掘りウォッチ：新商品「がん共済（J A 共済）」のニュースリリースを紹介！

これまで J A 共済では、入院日数に応じた日額ベースの保障と、がん診断や再発・長期治療にかかる一時金保障をパッケージとした、「がん共済」を提供してきました。しかし、**がんの治療実態は、「入院治療から通院治療へのシフト」や「薬物治療・在宅医療の増加」等、日々刻々と変化**してきております。また、**がん罹患者のうち4割弱ががん罹患により収入が減少**しており、**万全ながん保障の提供にあたっては「治療費への対応」に加えて、「収入減少への対応」もあわせて行うことが必要**な状況にあります。このような背景を踏まえ、最新のがん治療にかかる経済的な負担（治療費・収入減少）に対応したがん共済の仕組改訂を実施します。（原文ママ）



↑↑↑ ↑↑↑
当商品のニュース
リリースはコチラ

（１）. 主な特長・ポイント

① 最新のがん治療の費用に対応！

- ・ 入院・手術・放射線治療に加え、**抗がん剤治療・ホルモン剤治療、がん性疼痛等の緩和のための在宅医療も保障**します。
- ・ また、高額療養費制度を踏まえた月ごとの治療費の自己負担を保障するために、月額保障をベースとし、入院日数にとらわれず、入院・治療等を包括的に保障します。
- ・ さらに、高額な先進医療を受けた場合や先進医療を複数回受けた場合にも万全な保障とするため、がん先進医療共済金の通算支払限度額を2,000万円に引き上げます。

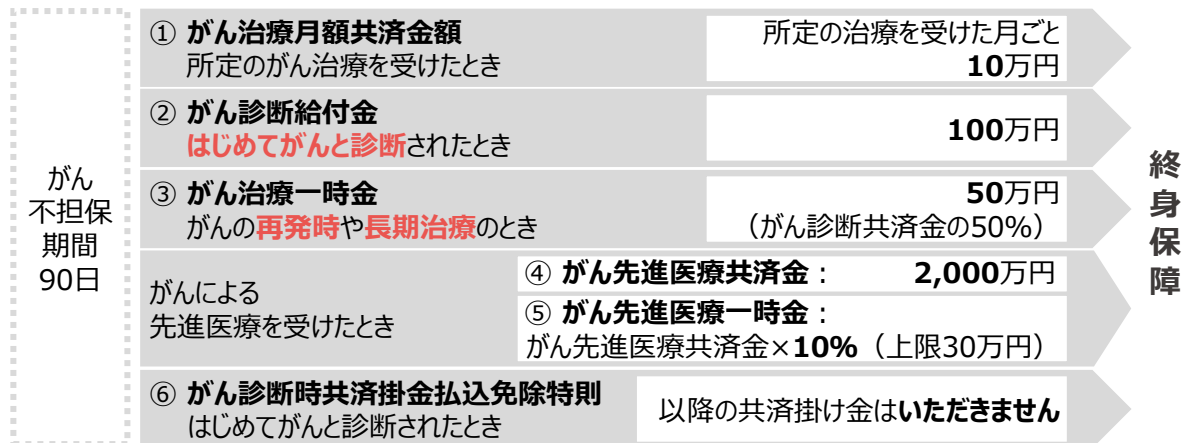
② がんによる収入減少にも対応！

- ・ がん診断時に、次回以後の共済掛金の払込みを免除する「がん診断時共済掛金払込免除特則」を付加することで、がん罹患による収入減少時も安心して保障を継続いただくことが可能です。

③ 保障の自在性向上！

- ・ 月額保障をベースとし、「診断保障」「先進医療保障」「がん診断時共済掛金払込免除特則」を選択可能とすることで、ニーズや既加入状況等に応じ、必要な保障を合理的に選択できるバリエーション設定を可能とします。

（２）. 仕組み図



（検討の視点）

優位点（メリット）

- ・ 上皮内がんでもがん診断給付金が保障される。

留意点（デメリット）

- ・ 再発時の一時金の保障が半額となり、再発時でより身体が万全では無いときの保障や治療の選択肢が制限される。
- ・ 月額の保障の基本が5～10万円程度であり、高額療養費制度を考慮しても不足傾向にある。
- ・ 保険料免除は、がん共済のみ。
- ・ 治療の選択肢が限定的（高額な未承認薬等に対応できていない）
- ・ セカンドオピニオンサービスがない。

(3). 支払い事由

共済金等	主なお支払事由	お支払いする共済金等	お支払限度
① がん治療月額共済金※	がん保障開始日以後共済期間内に診断確定された悪性新生物または脳腫瘍の治療を直接の目的として、がん保障開始日以後共済期間内に次のいずれかに該当したこと ＜支払事由＞ ア. 入院したこと エ. 抗がん剤治療を受けたこと イ. 手術を受けたこと オ. ホルモン剤治療を受けたこと ウ. 放射線治療を受けたこと カ. がん性疼痛等の緩和のための在宅医療を受けたこと	がん治療月額共済金額と同額	月に1回
② がん診断共済金	がん保障開始日以後共済期間内にがん保障開始日前を含めて初めて悪性新生物または脳腫瘍に罹患したと診断確定されたこと	がん診断共済金額と同額	共済期間を通じて1回
③ がん治療一時金	がん診断共済金の支払事由に該当した日からその日を含めて1年を経過した日以後共済期間内に、診断確定された悪性新生物または脳腫瘍の治療を直接の目的として、「※がん治療月額共済金の＜支払事由＞」のいずれかに該当したこと	がん診断共済金額×50%	1年に1回
④ がん先進医療共済金	がん保障開始日以後共済期間内に診断確定された悪性新生物または脳腫瘍により、がん保障開始日以後共済期間内に先進医療による療養を受けたこと	先進医療にかかる技術料相当額	2,000万円
⑤ がん先進医療一時金	がん先進医療共済金が支払われることとなる先進医療による療養を受けたこと	次のいずれか小さい額 ア. がん先進医療共済金の10% イ. 30万円	—
⑥ がん診断時共済掛金払込免除特則による共済掛金の払込免除	がん保障開始日以後共済期間内にがん保障開始日前を含めて初めて悪性新生物または脳腫瘍に罹患したと診断確定された場合には、次回以後の共済掛金の払込みが不要。		

(4). 取扱い条件

加入年齢	0歳～75歳
共済期間	終身・80歳満了
共済金額	・ がん治療月額共済金額：5万円～（1万円単位） ・ がん診断共済金額：10万円～（10万円単位）
付加できる特約	指定代理請求特約

(5). 共済掛金例

加入年齢：30歳 共済期間：終身 払込終了年齢：99歳 がん治療月額共済金額：10万円 診断保障：あり（がん診断共済金額100万円） 先進医療保障：あり がん診断時共済掛金払込免除特則：付加	男性 3,644円 女性 3,727円
---	------------------------------

本資料は、個人の見解をまとめたものとなっています。参考にさせていただいたサイトはリンク等を掲載しております。また、当社のコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、必ずしもそれらの正確性や安全性等を保証するものではありません。誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることもございます。万が一、当社に掲載された内容によって発生したトラブルや損害等の一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。お問い合わせ等は下記URLまでご照会ください。当コンテンツは、著作権法上の保護を受けています。著作権者の許諾を得ずに、当コンテンツの一部または全部を無断で複写・複製・転載することは禁じられております(<https://labo-ks.co.jp/>)。 © 2021 k's らぼ株式会社